

# 宇治市議会だより



第113号  
平成21年6月1日  
(2009年)  
発行 宇治市議会  
〒611-8501  
京都府宇治市宇治琵琶33番地  
電話 20-8747 (直)  
編集 広報委員会  
ホームページアドレス: <http://www.city.uji.kyoto.jp/gikai/>

## 3月定例会

# 平成21年度予算案を可決 ◆一般会計総額は565億円

平成21年3月定例会は、2月23日から3月30日までの36日間の会期で開かれました。

今定例会では、市から提出された「平成21年度宇治市一般会計予算」をはじめとする新年度予算案など35議案が可決・同意されました。

また、「『緑の社会』への構造改革を求める意見書案」が可決されました。

(6面に議決結果を掲載)  
市政に関する一般質問では、3月2日、3日に代表質問が、3月4日に個人質問が行われました。(2・3面に掲載)

### 予算特別委員会 17人で審査

市から提出された平成21年度宇治市一般会計予算をはじめとする予算関係の議案は、17人の委員で構成する予算特別委員会に付託され、審査されました。

審査は3月10日から24日までのうち、7日間にわたって行われ、最終日に総括質疑が行われました。(4面に詳細を掲載)

- |           |          |          |
|-----------|----------|----------|
| 委員長 鈴木 章夫 | 委員 川原 一行 | 委員 水谷 修  |
| 副委員長 川越 清 | 委員 向野 憲一 | 委員 山崎 恭一 |
|           | 委員 松峯 茂  | 委員 田中美貴子 |
|           | 委員 平田 研一 | 委員 真田 敦史 |
|           | 委員 小山 勝利 | 委員 高橋 尚男 |
|           | 委員 関谷 智子 | 委員 青野 仁志 |
|           | 委員 池内 光宏 | 委員 藤田 稔  |
|           | 委員 浅井 厚徳 | (敬称略)    |

もくじ	
2・3面	一般質問 議会日誌 傍聴について
4面	予算特別委員会審査報告
5面	委員会の審査報告 行政視察の報告
6面	議決結果

会議記録で詳しくご覧になれます

詳しくは、会議記録をご覧ください。会議記録は、市役所1階の行政資料コーナーや各図書館、またはホームページでご覧になれます。

### 固定資産評価審査委員会 委員の選任に同意

議会は、固定資産評価審査委員会委員の選任に関する議案に同意しました。(敬称略)

◎固定資産評価審査委員会委員  
片野 晏弘  
(再任、宇治市在住)

6月定例会の予定		
月日	曜日	会議日程等
6/4	木	議会運営委員会
6/9	火	請願提出締切
6/10	水	議会運営委員会
6/11	木	本会議(招集・提案説明等)
6/15	月	議会運営委員会 本会議(議案審議等) 全員協議会 委員長会議
6/18	木	本会議(一般質問)
6/19	金	本会議(一般質問)
6/22	月	本会議(一般質問)
6/23	火	常任委員会
6/24	水	常任委員会
6/25	木	常任委員会
6/26	金	常任委員会
7/1	水	議会運営委員会
7/2	木	本会議(議案審議)

次の定例会は6月11日からです。

### 意見書(要旨)

#### 「緑の社会」への構造改革を求める意見書

政府におかれては、左記の項目を実現するよう要望いたします。

- 一、化石燃料の転換を図る環境産業の活性化を促すこと。
- 一、2020年には、太陽光発電など再生エネルギーの1次エネルギー構成率20%以上を目指すこと。
- 一、次世代自動車の普及を急ぐとともに、公共交通機関の活性化に対する支援を大幅に拡充すること。
- 一、省エネ住宅・ビル等の建設を大規模に促進するとともに、さらなる国の支援を拡充すること。
- 一、林業と建設業の協働も行うつつ、間伐・植林などの森林整備を進めること。さらにこれらにより関連業種で新たな雇用を創出すること。
- 一、バイオマスタウン300地区を早期に実現すること。
- 一、エコ・ポイント事業を拡充させるなど、温室効果ガス排出削減のための活動を支援すること。

市役所茶園 茶摘み式



この宇治市議会だよりは、古紙を配合した再生紙を使用しています  
限りある資源を大切に



# 問

平成21年3月定例会では、市長の施政方針に対して3月2日と3日に6会派の代表質問が行われ、3月4日には7人の議員が個人質問を行いました。

## 質問

自民党議員団  
堀明人

- ▶ 都市経営・行政改革に関して
- ▶ 観光振興に関して
- ▶ 地デジ対策に関して

**問** 2月に全国で初めて選定を受けた重要文化的景観を積極的に活用することだが、どのように活用し、また「まちづくり構想」は策定委員会で、どのようなプランがだされ、今後どう進めていくのか。

**答** 重要な景観を積極的に活用することだが、どのように活用し、また「まちづくり構想」は策定委員会で、どのようなプランがだされ、今後どう進めていくのか。

**問** 法人市民税収入の大半を1社に頼る現在、不測の事態に対応出来る財政構造になっているのか。行政改革は、市長と市民との約束である。管理職が、意識を高め、どのように行政改革を管理・コントロールするのか。

**答** 法人市民税収入の大半を1社に頼る現在、不測の事態に対応出来る財政構造になっているのか。行政改革は、市長と市民との約束である。管理職が、意識を高め、どのように行政改革を管理・コントロールするのか。

**問** 21年度予算では地上デジタル放送対策費として3億760万円が計上され、公共施設の影響で電波障害が発生している地域の対策を概要として、市としてどのような対応を考え、またスケジュールの進め方は。

**答** 電波補償を、地上デジタル放送に置き換えて、市の負担で改修等の工事を行うことを基本とし、予算を計上した。公共施設にかかわる全ての電波障害対策工事を、平成21年度及び22年度の2カ年で完了していく。

**問** 中宇治地域を中心とした重要文化的景観を保存・活用し、新たな拠点整備を進め、多くの観光客に訪れていただく。今後、パブリックコメントの実施やタウンミーティングを開催し、6月頃に、まちづくり構想を公表。

**答** 中宇治地域を中心とした重要文化的景観を保存・活用し、新たな拠点整備を進め、多くの観光客に訪れていただく。今後、パブリックコメントの実施やタウンミーティングを開催し、6月頃に、まちづくり構想を公表。

公明党議員団  
鈴木章夫

- ▶ グリーンニューディールの見解は
- ▶ 定額給付金・子育て応援特別手当は
- ▶ 福祉工場誘致の考えは

**問** 環境省は日本版グリーンニューディール(II)環境やエネルギー分野への投資による雇用・経済対策)の骨格を固め、3月中に成案をまとめることである。こうした政策について、国と地方が密接な連携をもって実行することで効果が期待できるものと考えるが、見解は。

**答** 地球温暖化対策は、平成21年度予算の重点施策として予算計上を行っている。国の施策の動向を見守り、国との連携を取れる分野においては積極的に施策展開を検討していきたい。

**問** 定額給付金の早期かつ円滑な給付のための今後のスケジュールと、地域経済活性化への具体策は。また、子育て応援特別手当の今後のスケジュール等は。

**答** 定額給付金の早期かつ円滑な給付のための今後のスケジュールと、地域経済活性化への具体策は。また、子育て応援特別手当の今後のスケジュール等は。

**問** 障害のある方が、安定した収入を得られる福祉工場の誘致に期待が高まっている。宇治市内にも福祉工場の誘致が必要であり、誘致を実現させるために、施設用地として市有地貸与も視野に入れながら進めたい。

**答** 障害のある方が、安定した収入を得られる福祉工場の誘致に期待が高まっている。宇治市内にも福祉工場の誘致が必要であり、誘致を実現させるために、施設用地として市有地貸与も視野に入れながら進めたい。

**問** 定額給付金は、5月中に申請書を送付、6月中に支給開始予定。可能な限り早期交付に努め、地元商店街のセール開催の効果も期待する。子育て応援特別手当給付事業は、これも福祉課が所管し、万全の準備を進める。

**答** 定額給付金は、5月中に申請書を送付、6月中に支給開始予定。可能な限り早期交付に努め、地元商店街のセール開催の効果も期待する。子育て応援特別手当給付事業は、これも福祉課が所管し、万全の準備を進める。

共産党議員団  
中路初音

- ▶ 離職者を守る生活保護の認定を
- ▶ 緊急雇用創出をすべき
- ▶ マル宇の拡充の他にも中小企業支援を

**問** 生活保護の申請状況は急激に伸びており、相談件数も増えていると聞いている。住居がなくとも、働く能力があっても保護の対象になることを徹底して対応すべきだが、どのように対応しているのか。

**答** 住居がないことや、働く能力があることのみをもって保護の要件に欠けるものではなく、生活困窮者には生活保護を適用することができる。今後もこのことに留意して生活保護の適正な実施に努めていきたい。

**問** 100年に一度と言われる不況が深刻な状況である今、行政は必要な財政支出をして地域で仕事をつくり、地域の活性化を図ることが必要である。緊急雇用創出についての考えは。

**答** 支援策の提案をいただいているが、マル宇を最も低い利率に引き下げて、最大限の制度拡充を行ったところであり、その成果、あるいは効果を見極めて、経済情勢の推移を注意深く見守りながら対応に努めていきたい。

**問** 本市では年明け早々に全庁を挙げて制度や事業の検討に取り組み、緊急経済対策の早期着手に取り組んだ。国政の状況を見据えながら、本市が取るべき効果的な対策を今後も引き続き考えていきたい。

民主党議員団  
平田研一

- ▶ 自治基本条例制定に向けての考えは
- ▶ 市長マニフェストと総合計画の関係は
- ▶ 総合計画と実施計画、予算の連動性は

**問** 自治基本条例を制定し、住民の人権等を規定し、総合計画の法制化を分野別基本条例等の体系化により行うことが必要。自治基本条例は自治体の組織と運営の基本原則を定めるものであるが、制定に向けての考えは。

**答** 自治体の基本的な考え方等を明確にするため、自治基本条例の制定を行う自治体が増加しているが、他市の条例の内容は、多くは実質的に本市では既に実現されており、必要性は地域の特性も勘案し検討していく。

**問** マニフェストとの整合性のため、総合計画、基本計画の期間を市長の任期の4年にするか、基本計画との整合性をあきらめ実施計画で合わせいくのか、選択しなければならぬが、見解は。また、期間を見直す考えは。

**答** 現在の評価システムは事業決定に際しての事前評価に重点をおいた内容である。事後評価が不十分であり、PDCAサイクルが十分に機能していないので、第5次総合計画策定業務の中で再検討を行い改善を図る。

**問** 総合計画の策定には2年程度必要であり、任期と計画期間の整合を図ることは困難だが、期間を何年にすべきかは、様々な観点から検討する必要がある。実施計画も総合計画があつて成立するものであり、同様である。

8日	広報委員会	24日	広報委員会 5月	30日	広報委員会 議会運営委員会 議会(議案審議)	27日	議会運営委員会	25日	各派幹事会	24日	予算特別委員会(現地)	18日	予算特別委員会	17日	予算特別委員会	16日	予算特別委員会	13日	議会運営委員会 議会(議案審議)	12日	議会運営委員会	11日	予算特別委員会	10日	予算特別委員会	9日	総務常任委員会	6日	文教福祉常任委員会	5日	市民環境常任委員会 建設水道常任委員会	27日	広報委員会	2日	議会(代表質問)	3日	議会(代表質問)	4日	議会運営委員会 議会(個人質問・議案審議)
----	-------	-----	-------------	-----	------------------------------	-----	---------	-----	-------	-----	-------------	-----	---------	-----	---------	-----	---------	-----	---------------------	-----	---------	-----	---------	-----	---------	----	---------	----	-----------	----	------------------------	-----	-------	----	----------	----	----------	----	--------------------------



# 質 問

## 個人質問

## 代 表

共産党議員団 水谷 修

**問** (仮称) 第一小中一貫校は狭すぎるのでは

**答** 市内の小学校の1人当たりのグラウンド面積は14.2㎡で、(仮称)第一小中一貫校は、1人当たり8.12㎡であり、宇治市内で一番狭い小学校となる。校舎と体育館も法令で決められた面積より狭い。これらの説明を。

**答** (仮称) 第一小中一貫校の整備に係り、関係諸法令を遵守することはもちろんのこと、教育活動に支障のないように整備していきたい。具体的な数値等は基本設計の中で明らかにしていきたい。

公明党議員団 河上 悦章

**問** 研究指定校の情報発信と市内他校の人的体制強化を

**答** 平成21年度から研究指定校として宇治小学校、広野中学校区において、人的強化をすることが予算書に示されているが、どのように情報発信していくのか。また、22年度から他校も同じく人的体制の強化をすべきと考えるが、いかがか。

**答** 授業参観等の積極的な実施や、学校だより等により、適時発信を行っていききたい。人的体制の強化については、研究指定校の成果と課題を踏まえ、検討したい。また、京都府教育委員会に対しても要望を行うなど、体制充実を図っていききたい。

共産党議員団 坂本 優子

**問** この不況の時、国保料を引き上げるべきでない

**答** 21年度も国保料の引き上げが提案されている。引き上げるべきでない。市の国保が高いのは一般会計からの繰入額が少ないからである。繰入額は府内15市平均の約半分だが、これを平均まで増やせば約2億4千万円の財源ができ引き下げも可能である。

**答** 国保の加入世帯は全世帯の約25%である。一般会計からこれ以上の繰入を増やすことは、他の保険に加入している市民の理解を得られない。最大限の保険料徴収努力をし、特に悪質な滞納者には、財産差押えを行う。

自民党議員団 高橋 尚男

**問** 市内の公立小学校でフッ化物洗口実施を

**答** フッ化物洗口は4歳から14歳までの期間に実施することが歯(虫歯)予防対策に最も大きな効果をもたらす。全国の自治体をはじめ、京都市立の全小学校でフッ化物洗口が実施されている。本市の小学校でも実施を希望しているか。

**答** 虫歯を予防する上でフッ化物洗口は有効な方法であり、学校生活の中に組み込むことにより個人実施に比べ継続性が保たれ、より効果的である。今後、学校歯科医の協力のもと、府下の取り組み状況も参考にし、試行に向け検討を進めていきたい。

民主党議員団 真田 敦史

**問** プレパーク構想の早期実現を

**答** 子どもたちがその気になったとき、そこに行けばいつでもだれかと出会う、やりたいことがあれば、すぐそこで遊べるといった子どものための遊び場(プレパーク)がこんな時代だからこそ必要だと考える。宇治市の考えと進捗状況は。

**答** 現在、プレパークを新たに建設するという積極的な考えにはまだ至っていない。しかし、プレパークは子供の健全な育成などその効果も大きく考えられるため、関係団体や関係者の意見を聞きながら研究を行っていききたい。

共産党議員団 帆足 慶子

**問** 御蔵山小通学区の再編きめ細かな説明・対応を

**答** 御蔵山小学校区通学区の変更説明会では多くの意見が出され、「説明不足」、「納得できない」など不満の声が上がっている。市教委はどう受け止めているのか。御蔵山地域が分断され、コミュニティ自体を破壊することはどう考えているのか。

**答** 通学区の変更は避けては通れないもので、今後も丁寧に説明し、ご理解いただく努力をする。変更対象地域は、自治会・町内会単位を基本に、通学距離・安全を考慮したもので、地域コミュニティには一定配慮しており、妥当な決定と考える。

民主党議員団 松峯 茂

**問** スポーツ環境の整備場所の確保を

**答** 宇治市スポーツ振興計画(素案)が策定された。スポーツのできる場所の確保は、計画の最大の根幹であり、心配しているが、どう考えているのか。グラウンドの夏場の使用時間の延長や、夜間照明の設置など、創意工夫を持って考えて貰いたい。

**答** 計画では、スポーツ環境づくり、個人のニーズにこたえられる総合型地域スポーツクラブの充実、拡大を目指しており、市内、地域にある施設の活用が課題である。計画期間は平成21年度から10年間であり、この間に実現を図るよう努力する。

## 社会議員団 池内光宏

- ▶ 公契約条例を制定すべき
- ▶ 福祉避難所を設置すべき
- ▶ 眼科・耳鼻咽喉科の休日診療を

**問** 民間委託の顕著な伸びや指定管理者制度の普及、低入札価格が官製ワーキングプアを余儀なくしていること、また発注者の安全管理義務など、そこで働く人の雇用条件に歯止めが必要である。公契約条例の制定についての見解は。

**答** 労働者の公正な賃金、適正な労働条件は労使間で決定されるべきもので、発注者が関与すべきものではない。労働条件の確保に係る公契約の条例化は極めて困難であると考える。

**問** 避難所で過ごすことが難しい高齢者や障害者を対象に、福祉避難所の設置が必要である。このほか、乳幼児や妊産婦など特別な事情がある人たちに對する避難施設も必要である。福祉避難所設置について見解は。

**答** 宇治市単独では保健医療計画の範囲であると考えられる。しかし、市民の安全・安心にかかわる重要な課題であることから、今後、京都府や医師会など関係機関に対して要望していききたい。

## 新世会議員団 藤田 稔

- ▶ マニフェスト遂行上の財政的見通しは
- ▶ 農林業に対する後継者対策について
- ▶ 府道黄檗停車場線と黄檗公園整備は

**問** 21年度予算では、税収減の分、基金の使用が増え、年々基金残高が、減少してきている。自治体財政の硬化化の中で、久保田市長のマニフェスト実現のために大きな財源が必要になるが、将来の見通しは。

**答** 市税収入が大幅に落ち込む状況の中、マニフェストの実現について、何より健全財政の維持が基本である。行政のムダと思われる経常経費については、あらゆる創意と工夫を凝らし、可能な限り最大限の削減を図る。


**問** 本市は近郊農業、地産地消など好条件がある。市の農林業後継者に対する、独自の支援策を打ち出し、就労の機会を広く与え、茶を始め農業、林業の定着を目指していくべき時期であるが、市の所見は。

**答** 測量実施後、府道に接続する市道宇治五ヶ庄線の道路整備計画とも整合を図っている。府と自衛隊と市で協議を続ける。黄檗公園は、ナイター設備を備えた軟式第2種公認野球場規模を計画、平成25年度をめどに防災公園として再整備する。

**議会を 傍聴しませんか!!**

● 本会議について  
市役所南側にある議会棟4階の受付所で、住所、氏名を受付票にご記入のうえ、議場傍聴席にお入りください。

● 委員会について  
議会棟2階の議会事務局で、所定の用紙にご記入のうえ、申し込んでください。申込者に対して、「傍聴許可書」をお渡しします。なお、傍聴席はそれぞれ定員があります。詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。(電話 0774-2008747)





# 討論

平成21年度予算委員会総括質疑の後、討論が行われました。

「平成21年度宇治市水道事業会計予算」の修正案について、共産党議員団委員は賛成の立場から、公明党議員団委員は反対の立場から討論を行いました。

## 賛成

(共産党議員団委員)

開浄水場の休止に関して、開浄水場の配水は曝気処理によって確実に処理され、基準を満たした安全なものが配水されており、開浄水場休止のための理由はない。施設の老朽化の問題では、施設のメンテナンスに一定の費用をかけるのは当然である。市は平成17年度中に開浄水場のポンプの老朽化を認めて、交換のための予算を18年度に計上し、購入しながら交換を実施しなかった。性能の落ちたポンプを交換しないために年間約150万円も電気料金が余分にかかる状態が2年以上続いていることが審議の中で判明した。神明のポンプが故障した際に、災害時等として即時に業者を決めたことがあり、ポンプ故障が災害時対応のものなら、未然に防止をするため取り替えるべきである。以上の理由から賛成である。

## 反対

(公明党議員団委員)

平成19、20年度予算提案時にも修正案が出されたものの否決され、また地域から開浄水場継続に係る請願も提出され結論も出ており、早期に休止することが議会の総意であったと考える。水質の問題では、水道水基準をクリアしているとはいえ、基準値を超えている水を水道水の原水として使用するのはどうかと考え休止することが将来に禍根を残さない方策と考える。また、公営企業の経営を考えたとき、小規模浄水場が効率の悪いことは自明のことである。地下水も府営水も同じ水道水であり、自分たちだけは地下水を飲み続けたいという主張は合理性のないものとする。以上の理由から修正案に反対である。



# 平成21年度 予算審査から

## 予算特別委員会審査報告

平成21年度宇治市一般会計予算などの17議案及び1請願は、予算特別委員会に付託されました。委員会は、3月10日から24日までのうち、7日間にわたって審査を行い、17議案を可決し請願を不採択としました。(6面の議決結果を参照)ここでは、3月24日に行われた統括質疑から、その一部をお知らせします。

### 民主党議員団

顧客目線に立った総合窓口の導入の考えは

—答弁—  
総合窓口のあり方について研究していきたい

### 公明党議員団

入札監視委員会の役割をどう評価しているのか

—答弁—  
十分な機能を果たしていると受け止めている

### 共産党議員団

育成学級の保育環境及び施設整備の考えは

—答弁—  
充実を図るため適切な施設設備について検討する

### 社会議員団

高齢者に対する福祉医療費支給制度を周知せよ

—答弁—  
制度の周知徹底の強化に努めていきたい

### 自民党議員団

温室効果ガスの10%削減に対する今後の施策は

—答弁—  
国の施策の動向を見定めながら、十分に検討

### 新世会議員団

管理職手当の給付水準を下げるべきでは

—答弁—  
国の水準と一定の整合が図れている

### 無党派

自殺対策の取り組みについて

—答弁—  
各種の相談事業を有効活用し総合的に検討したい

#### 問

今、行政サービスの決め手として、総合窓口が注目されている。窓口業務の視点だけでなく、市民の方が市役所に来て何の手続きを行いたいのかという、顧客目線に立って考えた場合に、極めて有効な相談窓口が総合窓口である。本市は、これを設置する予定があるのか。また、どのような考えなのか。

#### 答

住民の利便性向上等自治体が増加していることは承知している。本市は、懇切丁寧な案内、利便性の向上に努めている。しかし、申請目的も多様で多くの分野にまたがっていることから、どう効率的に取りまとめ総合化していくのかなど、検討すべき課題も多い。先進地等を参考にしながら、あり方について研究していきたい。

#### 問

外部の目を入れての入札制度を検討する組織の創設を提案したが、本市では入札監視委員会という制度があり、新たな組織は必要ないとのことであった。この監視委員会が本当に機能しているのか。今後、より公正・公平な制度構築に向けて監視委員会が検証していく観点から、果たしている役割をどのように評価しているのか。

#### 答

宇治市入札監視委員会設置要綱に、委員会は運用状況等に不適切な事項等があると認めるときは、意見具申等を行うことができることと規定しており、様々な角度から意見をいただいている。本市が実施する入札契約手続に關し、その過程等の透明性並びに公正な競争を確保するための監視等、十分な機能を果たしていると感じている。

#### 問

育成学級の需要も増加の傾向が続き、施設改善が差し迫っている。施設の容量が大きく不足しており、厚生労働省のガイドラインを下回っている学級が5つもある。需要は一時的なものではなく、現在の状況を維持または増加という傾向になることは明らかである。保育環境の整備、施設整備の考えは。

#### 答

育成学級の老朽化した専用施設の整備は、平成17年に完了した。それ以降、菟道・横島で新に専用施設の整備を行った。平成20年度は、恒常的な待機児童の解消を図るため、御蔵山専用施設の新設等を実施した。今後も、保育環境の充実並びに保育内容等の向上を図るため、厚生労働省のガイドラインを視野に入れた適切な施設設備について検討する。

#### 問

65歳から70歳未満の高齢者が一定の条件を満たせば通常の医療費の3割から1割で済む老人に対する福祉医療費支給制度が余り知られていないのでは。周知徹底を図るとともに、一定の期限を限って制度適及ができないのか。

#### 答

本制度は、医療費の一部負担金を助成するものであり、老人の健康保持に制度活用されてきた。市政だよりでの広報、65歳以上の方がいる家庭に配布する「いきいき手帳」に掲載するなど案内している。更に市の医療関連窓口でも制度案内等に鋭意努めている。今後も周知徹底に努めたい。本制度を知らなかった方への制度の適及適応は妥当性が無く、そのような運用を行う考えはない。

#### 問

電力使用量をどのよう削減するかを環境問題への取り組み推進の重点項目として掲げている。しかし、本市が実施する関連事業で温室効果ガスの10%削減を達成するには、十分な予算措置にはいたっていない。今後の具体的な施策を展開していく必要があるのでは。

#### 答

温暖化対策は喫緊の課題であり、創意工夫を凝らした縦断的な施策展開が必要。電力使用量の削減を推進していくため、再生可能エネルギー関連での国の施策展開の動向を注視したい。今後4年間の目標達成を考えると、十分な予算規模とは考えていない。しかし、経済危機という状況であり、今後の施策展開については国の施策の動向を見定めながら、検討していきたい。

#### 問

国の制度に準じた管理職手当の改正で、管理職の割合は、国との比較において変わらないとのことである。国と同等の施策、予算で市政を運営しているのではない。管理職員と一般職員の割合で一般職員数を増やせば、指導能力の関係で問題がでてくる。割合は現状を維持し、管理職手当額を国基準以下にすべきでは。

#### 答

国との比較においては、予算額の差は圧倒的ではあるが、地方自治体の方がむしろ第一線で市民と接し、実務的な日常作業を実施する使命がある。今回の設定は単に財政効果をねらったものではなく、職務・職責を端的に反映できるように、国に準じた考えを基本として、定率制から定額制への管理職手当の改正であり、一定の整合性が図れていると認識している。

#### 問

自殺総合対策大綱に従い、地方公共団体が当該地域の状況に際し自殺対策に取組んでいかなければならない。今日、深刻な雇用不安が押し寄せてきており、失業や倒産といった自殺に追い込んでしまう様々な社会要因が増加している。本市として自殺対策に取り組んでいくべきではないか。自殺対策に対する取り組みは。

#### 答

現在、自殺対策として明らかに位置づけられた事業は実施していないが、宇治市社会福祉協議会を含め、子供や子育てに関する相談、法律相談など様々な相談を実施している。しかし、自殺にいたる原因は多種多様なもので、どのような対策が有効なのか検討が必要。先進市での取り組みなどの情報を収集し、今後の自殺対策の進め方について総合的に検討していきたい。



# 3月定例会 委員会の審査報告

3月定例会中の総務常任委員会、市民環境常任委員会、建設水道常任委員会、文教福祉常任委員会が審査した内容について、その一部をお知らせします。

## 市民環境 DV防止対策のより一層の推進を 〈全会一致で採択すべき〉

【審査項目】  
●請願第21号の1号 DV防止対策のより一層の推進を求める請願

請願事項や請願の趣旨について議会事務局から説明が行われた。

請願事項は、①子どもに対する支援体制の充実について、学校の転校手続や学用品の用意等が速やかに、かつ円滑になされ、子どもの教育を受ける権利が侵害されないような施設の充実②DV被害者の就労・自立に向けた長期的支援について、生活再建に向けた相談・助言など専門的な支援員の設置③シェルターなどの民間施設への運営補助制度の充実、である。請願の趣旨は、国・府への要望と、次期のあさぎりプランに請願事項を盛り込んでいただきたいというものである。



これに対し、委員から、就労の部分に関して長期的な支援が一番問題ではないか、高齢者の虐待など多様なニーズにも根本的なところから解決するべきでは、民間シェルターは宇治にどれくらいあるのか、DV被害者のための基本計画の策定はどうするのか、加害者更生にも力を入れるべきでは、等の質疑が行われた。その後、採決が行われ、全会一致で採択すべきものと決した。

## 総務 地元建設業者の健全育成、雇用促進を 〈賛成少数で不採択すべき〉

【審査項目】  
●請願第21等の3号 地元建設業者の健全育成および、雇用促進を求める請願

請願趣旨等について議会事務局から説明が行われた。

建設産業は、我が国の基幹産業として経済活動と雇用機会を確保するために大きな役割を担ってきた。しかし、近年の緊縮財政のもと、建設従事者の生活は不安定なものとなっている。よって、宇治市議会において、公共工事の地元発注率を高められることを通じて、地元建設業者の仕事確保、建設従事者に適正な賃金・労働条件が確保されるような条件整備が図られることを請願するものである。

これに対し委員から、少額事業の発注状況、学校給食調理業務委託での労働者の低賃金の状況把握、ごみ収集業務委託の随意契約の問題、安い金額設定による人札不調、少額事業受注の業者登録の方法等、積算単価の賃金が労働者に一定保障される仕組み作り、営業業務・道路補修等の実態、簡易な修繕業務等のスピードアップ、分離発注の基準と意味付け等の質疑が行われた。

民主党議員団委員からの反対討論と共産党議員団委員からの賛成討論の後、採決が行われ、賛成少数で不採択すべきものと決した。



委託の随意契約の問題、安い金額設定による人札不調、少額事業受注の業者登録の方法等、積算単価の賃金が労働者に一定保障される仕組み作り、営業業務・道路補修等の実態、簡易な修繕業務等のスピードアップ、分離発注の基準と意味付け等の質疑が行われた。

民主党議員団委員からの反対討論と共産党議員団委員からの賛成討論の後、採決が行われ、賛成少数で不採択すべきものと決した。

## 建設水道 黄檗市営住宅建替事業 (第3・4期) 〈建築費合計9億9419万2500円〉

【審査項目】  
●議案第27号 黄檗市営住宅建替事業(第3・4期)に伴う建築主体工事の請負契約を締結するについて

市から次のとおり説明が行われた。

工事は平成20年度から22年度の3カ年度で実施、鉄筋コンクリート造6階建、全戸パリアフリータイプ、エレベーター1基を配置する。2DK 30戸、3DK 28戸(うち1戸は車いす対応住宅)、知的障害者向けグループホーム1カ所、駐車場88台を設置し、集会所1棟を建設する。平成22年5月完成の後、7月に新規供給の55戸を募集予定。落札金額は、建設主体工事8億673万6000円、機械設備工事1億1417万7000円、電気設備工事7327万9500円である。請負契約



締結のため、議会の議決を求める。

これに対し、現在の市営住宅への入居希望者数、今後も市営住宅建替計画はあるのか、高齢者向け優良賃貸住宅の内容、一般住戸の段差や流し台などの仕様、グループホームの運営主体、契約の分離発注の仕組み、駐車場料金額、車いす対応住宅が1戸である理由等について質疑が行われた。

その後、採決が行われ、全会一致で可決すべきものと決した。

## 文教福祉 要約筆記奉仕員派遣事業の充実を 〈全会一致で採択すべき〉

【審査項目】  
●請願第21の4号 要約筆記奉仕員派遣事業の充実を求める請願について

請願趣旨等について議会事務局から説明が行われた。

難聴・中途失聴者が社会参加する際に一番困ることは、話の内容を聞き取れないことであり、要約筆記による支援が必要である。しかし、要約筆記奉仕員の派遣は、個人派遣が必要なきときは、窓口へ行き事情を説明し、市の判断を待たないといけない。いつでも個人派遣が受けられるよう要綱を改正し、事業の充実を図って欲しい。

個人派遣を求めるのは、①医療機関の受診等②官公庁等において行う手続き等③就職面接等に関する活動を行う場合④会議等に参加する場合⑤家庭生活等を行う



場合、である。

これに対し委員から、行政としての支援及び予算措置、申請手続きのあり方、奉仕員の充足率、派遣システムの構築、住みやすい街並みづくり、原則団体派遣でない場合の基準、急を要する場合の運用、社会参加する上で必要不可欠であること、要綱の改正等について質疑が行われた。

その後、採決が行われ、全会一致で採択すべきものと決した。

# 行政視察の報告

総務常任委員会・文教福祉常任委員会・市民環境常任委員会・建設水道常任委員会の実施した先進地への行政視察について報告します。

▶ 広島市での視察風景

● 総務常任委員会

● 日程  
2月3日から4日

● 視察人員  
委員7名、市関係部署2名、議会事務局1名 計10名

● 視察先・視察項目  
【広島県三原市】  
○認定こども園について  
【広島県広島市】  
○食育推進計画について

▶ 徳島市での視察風景

● 文教福祉常任委員会

● 日程  
2月3日から4日

● 視察人員  
委員7名、市関係部署2名、議会事務局1名 計10名

● 視察先・視察項目  
【愛媛県松山市】  
○観て歩いて暮らせるまちづくり交通特区事業について  
○「坂の上の雲」のまち再生計画について  
【愛媛県新居浜市】  
○新居浜駅周辺地区整備計画について  
○公園緑地基本計画報告書について

▶ 大牟田市での視察風景

● 市民環境常任委員会

● 日程  
2月5日から6日

● 視察人員  
委員7名、市関係部署2名、議会事務局1名 計10名

● 視察先・視察項目  
【福岡県大牟田市】  
○環境政策について  
【福岡県福岡市】  
○中小企業振興施策について

▶ 建設水道常任委員会

● 日程  
2月3日から4日

● 視察人員  
委員7名、市関係部署2名、議会事務局1名 計10名

● 視察先・視察項目  
【兵庫県淡路市】  
○防災について  
【防災について】  
○震災記念公園について

▶ 松山市での視察風景

● 建設水道常任委員会

● 日程  
2月3日から4日

● 視察人員  
委員7名、市関係部署2名、議会事務局1名 計10名

● 視察先・視察項目  
【愛媛県松山市】  
○観て歩いて暮らせるまちづくり交通特区事業について  
○「坂の上の雲」のまち再生計画について  
【愛媛県新居浜市】  
○新居浜駅周辺地区整備計画について  
○公園緑地基本計画報告書について

▶ 大牟田市での視察風景

● 市民環境常任委員会

● 日程  
2月5日から6日

● 視察人員  
委員7名、市関係部署2名、議会事務局1名 計10名

● 視察先・視察項目  
【福岡県大牟田市】  
○環境政策について  
【福岡県福岡市】  
○中小企業振興施策について

▶ 徳島市での視察風景

● 文教福祉常任委員会

● 日程  
2月3日から4日

● 視察人員  
委員7名、市関係部署2名、議会事務局1名 計10名

● 視察先・視察項目  
【愛媛県松山市】  
○観て歩いて暮らせるまちづくり交通特区事業について  
○「坂の上の雲」のまち再生計画について  
【愛媛県新居浜市】  
○新居浜駅周辺地区整備計画について  
○公園緑地基本計画報告書について

▶ 広島市での視察風景

● 総務常任委員会

● 日程  
2月3日から4日

● 視察人員  
委員7名、市関係部署2名、議会事務局1名 計10名

● 視察先・視察項目  
【広島県三原市】  
○認定こども園について  
【広島県広島市】  
○食育推進計画について



# 議決結果

3月定例会に提出された議案等について、その結果と各会派の賛否の態度をまとめました。

※議案の後ろの< >内は審査した委員会名、ないものは本会議直接審議。  
 共産=日本共産党宇治市議員団(7人) 民主=民主党宇治市議員団(7人)  
 自民=自由民主党宇治市議員団(5人) 公明=公明党宇治市議員団(5人)  
 社会=社会議員団(2人) 新世=新世議員団(2人)  
 無会派(1人)

## (3月定例会)

○印=賛成, ×印=反対

議 事 内 容	議決結果	会 派 名						無 会 派
		共 産	民 主	自 民	公 明	社 会	新 世	
宇治市議会委員会条例の一部を改正する条例を制定するについて<議員提案>	可決	○	○	○	○	○	○	○
平成21年度宇治市一般会計予算<予算特別委員会>	可決	×	○	○	○	○	○	○
平成21年度宇治市国民健康保険事業特別会計予算<予算特別委員会>	可決	×	○	○	○	×	○	○
平成21年度宇治市老人保健事業特別会計予算<予算特別委員会>	可決	○	○	○	○	○	○	○
平成21年度宇治市後期高齢者医療事業特別会計予算<予算特別委員会>	可決	×	○	○	○	○	○	○
平成21年度宇治市介護保険事業特別会計予算<予算特別委員会>	可決	×	○	○	○	×	○	○
平成21年度宇治市墓地公園事業特別会計予算<予算特別委員会>	可決	○	○	○	○	○	○	○
平成21年度宇治市簡易水道事業特別会計予算<予算特別委員会>	可決	○	○	○	○	○	○	○
平成21年度宇治市飲料水供給施設事業特別会計予算<予算特別委員会>	可決	○	○	○	○	○	○	○
平成21年度宇治市公共下水道事業特別会計予算<予算特別委員会>	可決	○	○	○	○	○	○	○
平成21年度宇治市水道事業会計予算<予算特別委員会>	可決	×	○	○	○	×	○	○
同修正案<議員提案>	否決	○	×	×	×	○	×	×
宇治市組織条例の一部を改正する条例を制定するについて<総務>	可決	○	○	○	○	○	○	○
宇治市個人情報保護条例の一部を改正する条例を制定するについて<総務>	可決	○	○	○	○	○	○	○
宇治市総合計画審議会設置条例の一部を改正する条例を制定するについて<総務>	可決	○	○	○	○	○	○	○
宇治市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部を改正する条例を制定するについて<予算特別委員会>	可決	○	○	○	○	○	○	○
宇治市手数料条例の一部を改正する条例を制定するについて<予算特別委員会>	可決	×	○	○	○	○	○	○
宇治市建築基準法関係事務手数料条例の一部を改正する条例を制定するについて<予算特別委員会>	可決	×	○	○	○	×	○	○
宇治市社会福祉事業基金条例の一部を改正する条例を制定するについて<文教福祉>	可決	○	○	○	○	○	○	○
淀川・木津川水防事務組合規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○
市道路線の認定について<建設水道>	可決	○	○	○	○	○	○	○
市道路線の廃止について<建設水道>	可決	○	○	○	○	○	○	○
宇治市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例を制定するについて<文教福祉>	可決	○	○	○	○	○	○	○
宇治市介護保険条例の一部を改正する条例を制定するについて<予算特別委員会>	可決	×	○	○	○	×	○	○
宇治市国民健康保険条例の一部を改正する条例を制定するについて<予算特別委員会>	可決	×	○	○	○	×	○	○
黄檗市営住宅建替事業(第3・4期)に伴う建築主体工事の請負契約を締結するについて<建設水道>	可決	○	○	○	○	○	○	○
平成20年度宇治市一般会計補正予算(第6号)	可決	○	○	○	○	○	○	○
平成20年度宇治市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○
平成20年度宇治市老人保健事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○
平成20年度宇治市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○
平成20年度宇治市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○
平成20年度宇治市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○
平成20年度宇治市水道事業会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○
宇治市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例を制定するについて<予算特別委員会>	可決	○	○	○	○	○	○	○
宇治市人事監の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定するについて<予算特別委員会>	可決	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員会委員の選任同意を求めるについて	同意	○	○	○	○	○	○	○
DV防止対策のより一層の推進を求める請願<市民環境>	採択	○	○	○	○	○	○	○
現行保育制度の堅持・拡充と、保育・学童保育・子育て支援予算の大幅増額を求める意見書提出を求める請願について<文教福祉>	不採択	○	×	×	×	○	×	×
地元建設業者の健全育成および、雇用促進を求める請願<総務>	不採択	○	×	×	×	○	×	×
要約筆記奉仕員派遣事業の充実を求める請願について<文教福祉>	採択	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険料の引き上げをしないことを求める請願<予算特別委員会>	不採択	○	×	×	×	○	×	×
消費税の増税を行わないことを求める意見書	否決	○	×	×	×	○	×	×
「緑の社会」への構造改革を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○